

今年度の「西千葉子ども起業塾」閉塾式を開催します！

千葉市では、次世代の産業を担う子どもの起業家精神（アントレプレナーシップ）を育む機会を創出するため、「ちばっ子商人（あきんど）育成スクール」として様々な取組みを実施しており、この取組みの一環として、今年度も市と千葉大学が共同で「西千葉子ども起業塾」を開催してきました。

このたび、全6回の講座を通じて主体的に起業に取り組むことで成長した子どもたちが、企業活動の報告をする閉塾式を行いますので、お知らせします。

1 日時

平成29年10月14日（土）16：00～16：45

2 場所

千葉大学 教育学部棟2号館2階2207教室（稲毛区弥生町1-33）

3 出席者

(1) 起業塾受講生 小中学生36人

（内訳）小学4年生15人、小学5年生8人、小学6年生4人、中学1年生5人、中学3年生4人

(2) 主催者等（予定）

JFEスチール株式会社東日本製鉄所（千葉地区）総務部総務室長

高麗 伊知郎（こうらい いちろう）氏

旭ダイヤモンド工業株式会社（千葉大学経済人倶楽部「絆」）

川嶋 一夫（かわしま かずお）氏

4 次第

(1) 子どもたちによる会社の活動報告

(2) 主催者等挨拶（千葉大学学長よりビデオメッセージ）

(3) 修了証書授与

(4) 学生から子ども達への講評

5 その他

取材をされる場合は、平成29年10月13日（金）の15：00までに経済企画課（245-5275）までご連絡ください。

「西千葉子ども起業塾」について

子ども達が起業体験を通じて、様々な課題を発見し、その課題を解決していく中で、千葉大学経済人倶楽部「絆」などの社会人ボランティアからアドバイスを受けながら、働くことや経済の仕組み、地域社会との関わりを学習し、子ども達は事業計画の作成や、模擬通貨による出資や融資を受けて起業し、会社の清算までを行うプログラム。

平成26年度よりJFEスチール㈱の協力を得て、JFEスチール㈱の工場見学会を舞台に、「起業をしてJFEスチール特別工場見学会を企画・運営しよう！」のミッションのもと、子どもたちが活動している。

今年度は、6月～10月にかけて、全6回の日程で、9月には、公募した親子を対象に『特別』工場見学会を開催し、子どもたちが考えた「製鉄所らしいお土産」や、おもてなしを行なった。

また、今年度の新たな取組みとして、千葉東税務署の協力を得て「租税プログラム※」を導入し、活動を通じて税の仕組み等の租税に関する学習を行ってきた。講座最終日（10/14）には、企業活動の中で納めた税金によりどのように街が発展したかという、まとめの学習を行う。

※租税プログラムでは、会社設立の際の手続きをはじめ、子どもたちが運営する会社の法人税の申告、給与にかかる所得税や、消費税の計算、納税の体験をする。

※全6回の活動詳細は別紙「平成29年度西千葉子ども起業塾活動スケジュール」を参照

ちばっ子商人（あきんど）育成スクールとは

本市では、次世代を担う子ども達への起業家精神（アントレプレナーシップ）の喚起・涵養が大事であると考え、平成22年度から、様々な企業などと連携をしてもものづくりの楽しさ等に触れる機会の創出に取り組んでいます。

昨年度よりこの取組みを「ちばっ子商人育成スクール」と名づけ、キッズ・アントレプレナーシップの一層の推進を目指していきます。

※これまでの取組みは、市ホームページ参照

【URL】 <http://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/kikaku/kidsentrepreneurship.html>